

九州北部豪雨第2回災害ボランティアバス 参加者へのお知らせ

ひょうごボランティアプラザは、九州北部豪雨による被災地支援として下記のとおり第2回目となる災害ボランティアバスを実施します。

記

- 派遣期間：平成29年7月31日（月）～8月3日（木）4日間（現地1泊、車中2泊）
- 行き先：大分県日田市の被災地（予定）
- 活動内容：被災家屋の泥出し、家具等の搬出・洗浄作業、傾聴等
- 集合時間等：7月31日（月）19時30分 神戸クリスタルタワー1階ロビー
 - ・夕食を済ませてから集合して下さい。
 - ・受付で宿泊代（朝食付き）6,500円（お釣りのないようにご準備お願いします。）を、名鉄観光サービス㈱神戸支店の担当者に各自お支払下さい。
 - ・神戸クリスタルタワー：神戸市中央区東川崎町1-1-3（JR神戸駅南側スグ）
- 行程（予定）：活動時間・場所・内容は、状況により変更することがあります。

区 分	時間	項目	場所・内容	備考
1日目 7月31日（月）	19:30 20:00	集合 出発	出発式（19:45～） 大分へ向け出発	受付 車中泊
2日目 8月1日（火）	8:00 日中 16:00 17:00	到着 活動 活動終了 到着	日田市の被災地（予定） 宿舎（日田市内）	 宿泊
3日目 8月2日（水）	7:40 8:10 日中 16:00 19:00	出発 到着 活動 活動終了 入浴 出発	宿舎（日田市内） 日田市の被災地（予定） 銭湯 兵庫へ向け出発	 車中泊
4日目 8月3日（木）	6:00	到着	神戸クリスタルタワー前	解散

※ スケジュールは、状況によって変更になることがあります。

※ 交通事情等により神戸への到着が前後することがありますので、お帰りの際の電車・バスの時間にご注意下さい。

※ 亀山亭ホテル（住所：大分県日田市隈1-3-10、電話番号：0973-23-2191）

6 食 事：

日にち	朝食	昼食	夕食
7月31日	—	—	× 事前に済ませておく
8月1日	× サービスエリア	×（※） 集合前もしくはサービス エリアにて事前に準備	× 宿舎近辺（自由行動）
8月2日	○ （宿泊料に含む）	×（※） 宿舎近辺にて事前に準備	× サービスエリア
8月3日	× 朝食前に解散予定	—	—

※ 活動場所周辺での水・食料の購入は大変困難だと思われるので、活動場所到着時までにサービスエリア、宿舎近辺などで事前に購入をお願いします。

7 持ち物（服装等）：

- (1) 宿舎（車中泊）で使用：洗面用具、着替え（作業時は長袖・長ズボン）
- (2) ボランティア活動で使用：タオル、ゴミ袋数枚（個人の汚れ物を入れるため）、その他特に下記の物を必ずご用意下さい。（別紙水害作業マニュアル参照）

- ★ 厚手で長めのゴム手袋
- ★ 長靴（踏み抜き防止の鉄板入りが好ましい。中敷タイプもあります）
- ★ 帽子又はヘルメット
- ★ 防塵マスク、ゴーグル
- ★ 雨がっぱ
- ★ スポーツ飲料、塩飴等（熱中症対策）

- (3) その他： 保険証又は保険証のコピー、各自で必要とされるもの（常備薬、雨具、車内用スリッパ、車内用ブランケットなど）、銭湯での入浴の用意

※ひょうご若者災害ボランティア隊員の方は、隊員用の帽子・ビブスをご持参ください。

8 参加にあたっての注意事項

- (1) ボランティアとして参加される場合、平成29年4月1日以降ボランティア保険に加入していない方は、7/28（金）までに最寄の社会福祉協議会にて加入手続きを行ってください。（28日までの加入が難しい場合はプラザへご連絡下さい。）
- (2) バスは男女混合席となります。
- (3) 参加者が自分自身で安全や健康を管理することを理解したうえで、ご参加ください。

URL: <http://ameblo.jp/hyogo-vplaza/entry-10918930555.html>

- ① 野外での活動も含まれます。熱中症対策のため、水分補給などに十分ご留意下さい。
- ② 活動場所には、活動に必要な物品（水等の飲料・タオル等）と貴重品だけを持って行きます。活動がしやすい（両手が使える）ように、荷物はひとまとめにしてください。リュックサックかウエストポーチ等が便利です。
- ③ 現地ではグループでの活動となりますので、個人行動は控えていただき、スタッフやグループリーダーの指示に従ってください。兵庫県ボランティアということを意識し、マナーある行動と言葉づかいでボランティア活動をしていただきますようお願いいたします。

災害時のボランティア活動について

「社会福祉法人 全国社会福祉協議会 HPより抜粋」

災害救援ボランティア活動には大きな期待が寄せられますが、一方で、ボランティア活動が被災地の人々や他のボランティアの負担や迷惑にならないよう、ボランティア一人ひとりが自分自身の行動と安全に責任を持つ必要があります。

ここでは、災害救援ボランティア活動に参加する際の基本的な注意事項についてご案内します。災害救援ボランティア活動への参加の参考としてください。

災害救援ボランティア活動は、ボランティア本人の自発的な意思と責任により被災地での活動に参加・行動することが基本です。

被災地での活動は、危険がともなうことや重労働となる場合があります。安全や健康についてボランティアが自分自身で管理することであることを理解したうえで参加してください。体調が悪ければ、参加を中止することが肝心です。

水、食料、その他身の回りのものについてもボランティア自身が事前に用意し、携行のうえ被災地でのボランティア活動を開始してください。

被災地では、被災した方々の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーある行動と言葉づかいでボランティア活動に参加してください。

被災地では、単独行動はできるだけ避けてください。組織的に活動することで、より大きな力となることができます。

自分にできる範囲の活動を行ってください。休憩を心がけましょう。無理な活動は、思わぬ事故につながり、かえって被災地の人々の負担となってしまいます。

備えとして、ボランティア活動保険に加入しましょう。